

プライベートバンカー資格



スタディ・ガイド STUDY GUIDE

〈ダイジェスト版〉



公益社団法人
日本証券アナリスト協会
The Securities Analysts Association of Japan



プライベートバンカー（PB）資格とは

プライベートバンカーとは、企業オーナーや資産家層を対象に、顧客の事業・資産承継や相続を支援するために、包括的な金融サービスを提案、実行支援するプロフェッショナルのことです。

近年、銀行・証券などの金融機関においては、顧客の事業と資産の両面を踏まえたウェルスマネジメントのニーズが高まっており、顧客に対してコンサルティングやアドバイスを提供する専門性の高い人材（プライベートバンカー）を育成するプログラムの必要性が急速に高まっています。

当協会は、50年余にわたり金融のプロである「証券アナリスト」を育成してきた実績と公益社団法人という中立公正な立場から、2013年にプライベートバンカーとして活躍するために必要な知識を体系化して学べる教育プログラムを開発し、プライベートバンカー（PB）資格試験をスタートしました。

プライベートバンカー（PB）資格は3段階

プライベートバンカー（PB）資格は、初級の「PBコーディネーター」、中級の「プライマリーPB」、上級の「シニアPB」の3段階からなります。

初級



PB コーディネーター

PBの入門編！これからPBを目指す方のための資格

初級レベル。PB分野の基本的事項を理解できる知識を身につけることが目標です。対象は、金融機関の営業部門でお客様との関係構築の仕方を身につけたい方、一般企業で、金融や税務、不動産や相続などの知識を身につける必要のある方、金融業界への就職を希望される学生の方などです。

中級



プライマリーPB

PB業務の中核的な役割を果たす方のための資格

中級レベル。PBとしての実践的対応力を高めることが目標です。対象は、金融機関のプライベートバンキング部門の担当者、基礎知識と短期間でも営業経験がある方、金融機関以外でも専門的な金融知識や事業承継・相続の知識を求められる方などです。

上級



シニアPB

専門家としての役割を担う方のための最上位資格

上級レベル。目標は、お客様の真のニーズを汲みとって、最適なアドバイスを行い、その実行もサポートできるパートナーです。対象は、金融機関のプライベートバンキングの実働部門のリーダーとして、税理士・弁護士など専門家とも協力して、お客様の要望に応えていける方です。

ここから始まる、
あなたのキャリア革命



7つの学習科目



リレーションシップ・マネジメント(RM)

顧客との信頼関係を構築するために必須のノウハウを学びます。



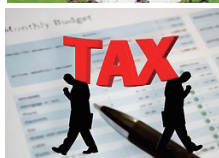
ウェルスマネジメント(WM)

証券アナリストを長年育ててきたアナリスト協会のノウハウ満載！
企業・市場分析、資産運用・管理に加え、相続・事業承継を学びます。



不動産

日本人の財産の要！海外不動産活用も含めたメリットと留意事項を学びます。



税金

資産運用、相続、事業承継と密接不可分な税金を学びます。



信託・エステートプランニング

富裕層の資産を安定的に運用し、次世代への円滑な承継を支援する方法を学びます。



マス富裕層

従来のPBでは十分にサポートされなかった、富裕層に準ずる顧客層へのサービス強化を学びます。



職業倫理

強い自己抑制・顧客への最善を自発的に尽くすことを学びます。

学習教材

〈メインテキスト〉

■ PBコーディネーター



「プライベートバンカー入門 52の心得」(当協会編集)
プライベートバンカーの基礎知識が初心者でも習得できます。

■ プライマリーPB



「資産運用・管理の基礎知識」(当協会編集)
PBのための資産運用・管理の基礎知識のすべてが学べます。

■ プライマリーPB シニアPB 共通



「プライベートバンキング (上下巻)」(当協会編集)
プライベートバンカーとして第一線で活躍する実務家が執筆。

■ シニアPB



「顧客のための総合提案書の作り方」(当協会編集)
PBセミナーで実際に使われたケーススタディをベースに投資政策書の作成方法をまとめています。

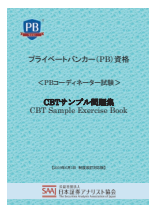
メインテキストのご購入は



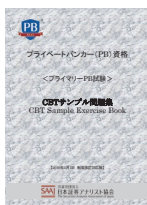
ときわ総合サービス「ときわブックストア」をはじめ、
全国書店、各通販サイトから購入できます。



〈サブテキスト〉



「PB コーディネーター試験
CBT サンプル問題集」



「プライマリーPB試験
CBT サンプル問題集」



シニアPB試験向け
「投資政策書作成ガイド」

いずれも協会ウェブサイトから無料でダウンロードできます。



詳細はこちら

資格を取得すると

試験に合格し、非営利で独立した公益社団法人である当協会認定のプライベートバンカー資格を取得すれば、お客様からの信頼は確実に高まるでしょう。

また、PB資格者は、認定された資格名を名刺に刷り込むことができます。



しかし、試験合格だけが目標ではありません。資格取得後もアナリスト協会が提供するレベルの高い継続教育を通じて、お客様の生涯そして次世代以降のファミリー全体との関係を構築することができます。

常に最新の知識にスキルアップ！継続教育

時間・居住地域に関わらず、常に最新知識を学べる環境

試験に合格してプライベートバンカー資格を取得しても、各資格に求められる最低限の基礎知識を取得したに過ぎません。また、PBに関わる世界では、商品・サービスや法制度が短期間に変化していきますので、求められる知識やノウハウが何もしないと陳腐化していきます。このため、実際にPB業務で成果を上げるには、資格取得後の継続学習が必要不可欠です。

当協会では、必要とされる知識やノウハウをブラッシュアップできる体系を整備して、資格保有者には、継続学習による資格更新制度を設けています。資格更新には、最新の知識・ノウハウの習得に加えて、お客様の信頼を受け続けるために職業倫理の学習も義務付けています。

各種セミナー: プライベートバンカーの基礎知識体系の7科目に対応した実践的なセミナーを毎月開催しています。

講演要旨、動画: 上記セミナーに直接参加できない多忙な方や地方在住の方のニーズにも対応。協会ウェブサイトからいつでもダウンロードして活用できます。

資格更新について

プライベートバンカー(PB)資格には、入会費、年会費はありませんが、資格更新制度を設けており、継続学習により2年間で一定のポイントを取得する必要があります。

	資格更新に必要な継続教育ポイント(2年毎)	必要ポイント取得のための最低費用の目安(2年間で)
PBコーディネーター	職業倫理 1 ポイント	1,100円 (職業倫理WEBテスト利用の場合)
プライマリーPB シニアPB	15 ポイント (うち職業倫理 1 ポイント以上)	15,000円 (「PB 継チケ」を利用してセミナー等を受講の場合)

各種セミナー、講演要旨、動画は、その種類により取得できるポイント数、料金が異なります。
なお、1回毎の料金よりも割引となる「PB継チケ」も用意しています。

継続教育メニューの各費用と取得ポイント

セミナー・スクール (首都圏在住者)	コンビニ・ページ 支払い	PB継チケ	取得できる 継続教育ポイント	開催頻度
PB補完セミナー	3,300円	3ユニット	3pt	月1回目安
PBスクール(半日開催)	9,900円	9ユニット	9pt	年2回
PBセミナー(2日間)	44,000円	40ユニット	25pt	年1回
PBセミナー(1日間)	22,000円	20ユニット	15pt	

セミナー・スクール (首都圏以外在住者)	コンビニ・ページ 支払い	PB継チケ	取得できる 継続教育ポイント	開催頻度
PB補完セミナー	1,100円	1ユニット	3pt	月1回目安
PBスクール(半日開催)	5,500円	5ユニット	9pt	年2回
PBセミナー(2日間)	33,000円	30ユニット	25pt	年1回
PBセミナー(1日間)	16,500円	15ユニット	15pt	

動 画	コンビニ・ページ クレジットカード支払い	PB継チケ	取得できる 継続教育ポイント	開催頻度
PB補完セミナー	2,200円	2ユニット	2pt	随時
PBスクール(1セッション)※				

※PBスクールは通常2～3セッションで構成されています。

講演要旨	コンビニ・ページ 支払い	PB継チケ	取得できる 継続教育ポイント	開催頻度
PB補完セミナー	1,100円	1ユニット	1pt	随時
PBスクール(1セッション)※				

※PBスクールは通常2～3セッションで構成されています。

職業倫理 WEBテスト	コンビニ・ページ クレジットカード支払い	PB継チケ	取得できる 継続教育ポイント	開催頻度
職業倫理WEBテスト	1,100円	1ユニット	1pt	随時

継続教育費用等は先行の予告なく変更することがあります。

試験概要と受験方法

	PB コーディネーター S A A J P B C	プライマリーPB P S A A J P B	シニア PB S S A A J P B
レベル	初級	中級	上級
受験資格	誰でも受験可能		①プライマリーPB 資格保有者 ②CMA
試験方式	コンピュータ試験 (4 肢択一式)	コンピュータ試験(3 単位) (4 肢択一式、単位毎受験可)	筆記試験(年 2 回実施) (投資政策書の提出)
試験内容	総合試験 (ウェルスマネジメント、税金、不動産、リレーションシップマネジメント、マス富裕層、信託・エステートプランニング、職業倫理)	第 1 単位 (ウェルスマネジメント) 第 2 単位 (税金、不動産) 第 3 単位 (リレーションシップマネジメント、マス富裕層、信託・エステートプランニング、職業倫理)	投資政策書の作成 (A4、15 ページ以内、 約 1 ヶ月以内に提出)
テキスト	「プライベートバンカー入門 52の心得」	「プライベートバンキング(上下巻)」 「資産運用・管理の基礎知識」	「プライベートバンキング(上下巻)」
サブ テキスト	「PBコーディネーター CBTサンプル問題集」	「プライマリーPB CBTサンプル問題集」	「投資政策書作成ガイド」
問題数	60 問	各単位 40 問	—
試験時間	100 分	各単位 100 分	—
受験料	7,100 円	各単位 8,400 円	20,000 円
割引制度	割引対象:①CMA、検定会員補、一般会員、個人賛助会員 ②法人会員・法人賛助会員の役職員 割 引 率:①または②のいずれかに該当すれば 1 割引。双方に 該当すれば 2 割引。		なし
継続教育 更新要件	2 年間で職業倫理 1 ポイント取得	2 年間で 15 ポイント(うち職業倫理 1 ポイント)取得	
受験申込	当協会ウェブサイトからお申し込みください URL: https://www.saa.or.jp/pb/		

◆コンピュータ試験は、全都道府県100カ所余りの会場でほぼ毎日受験できます(年末年始、祝祭日等を除く)。

